

我が子にヘッド・ライス（頭につくシラミ）が・・・

ヘッド・ライスって何ですか？

ヘッド・ライスとは、人にたかって頭皮をえさにし、かゆみを引き起こす小さな虫（シラミ）です。

どのようにして生息しているのですか？

ヘッド・ライスの寿命は、30～35日です。雌のシラミは人間の毛髪に卵を産みつけます。ヘッド・ライスは首の後ろ側、耳の裏あたりの髪に卵を生みたがるのです。その卵は人の体温で“ふ化”します。

ヘッド・ライスにたかられた人の症状はどのようなものですか？

最も一般的な症状はかゆみで、それは噛まれた時のシラミの唾液が反応することから引き起こされます。

ヘッド・ライスがたかっているかどうかは、どのようにしてわかるのですか？

成虫のシラミは頭皮の根元に卵を産みつけます。卵は、“nit”（寄生虫の卵；幼虫のこと）と呼ばれ裸眼あるいは虫眼鏡で見ることができます。卵がかえる前、それは丸々と太り白色に見えます。もしも頭に白いシラミを見つけ、なかなか取り去れない場合は、それは頭に生みつけられたシラミの卵かも知れません。おそらく1つ以上の卵があることに気づくでしょう。

どのようにしてヘッド・ライスはひろがるのですか？

シラミは直接的な人間のふれあいによって人から人へ、あるいは毛布、くし、タオル、衣類（例えば帽子）を共用することで広がります。学童は特に教室や校庭でびったりくっつき合うことが多いので、シラミにたかられる可能性が高くなります。けれども老人もまたシラミにたかられる可能性があるのです。

ヘッド・ライスを治すにはどのような処置をしますか？

ヘッド・ライス治療に効果のあるシャンプーやクリーム・リンスが数多く出回っています。処方箋無しに買える物もあれば、処方箋が必要な物もあります。

重要なことは、容器に書かれた使用法に従うということです。成分が正しく効果をあげる為にも、シャンプーはラベルに書かれた指示通りに、正しく使われなければなりません。記載された期間内に効果が出ないからといって、長期間使用することは有害である可能性もあります。何種類かのシャンプーは、卵を殺すことができない物もあるので、7～10日後にもう一度使用することを勧めています。更に家族全員が検査をし、ヘッド・ライスがたかっていたら同時に治すべきです。

卵がセメントのように固まってしまうと、シャンプーやクリーム・リンスではもう取り去ることはできないのだと言うことに気づくことが大切です。ヘッド・ライス用の歯の細かいくしは、卵が取れ易いようにつくられ、高い効果が得られるように特殊な形に設計されています。そのくしは、髪が濡れている時により効果を発揮します。

他には家具にスプレーして効果がある製品もあります。ベッド用品を熱いお湯で即座に洗うこともまた重要なことです。

どのようにしてヘッド・ライスを予防することができますか？

- ・症状が出たら、蔓延を防ぐ為、すぐに処置すべきです。
- ・処置は容器に書かれたことを良く確認して行うべきで、“nit”はシラミ取り専用のくしで取り去るべきです。
- ・もしもお子さんにヘッド・ライスがたかってしまった場合は、学校医へ報告し、他の生徒にもシラミがたかっているかどうか検査を依頼すべきです。
- ・シラミが他へ移らないように、家族、及びクラスメイトを隔離して下さい。と同時にシラミがたかった人と接触した全ての人を処置するのが最善の方法です。
- ・衣類（特に帽子とコート）及び寝具は、温水で洗い、乾燥機で乾かすか、あるいはドライクリーニングをすべきです。
- ・くしやブラシは、指定された時間治療用のシャンプーで洗うか、または160°Fのお湯で5分間洗うか、あるいは新品を買うべきです。
- ・家中完全に掃除機をかけて掃除して下さい。特に、枕、マットレス、ソファなどの家具、クッション、カーペットには注意を払ってください。
- ・家庭用の殺虫剤スプレーは有害でコストもかかり、しかもあまり効果がないので使用すべきではありません。
- ・教室などではロッカーや棚は、生徒一人が一つを使用すべきです。もし、ロッカーや棚があいていないときは、帽子やコートはカバンの中にいれ各自の椅子の下に置くと良いでしょう。
- ・髪の毛を清潔に保って下さい。きちんとブラシやくしをかけましょう。他の人とくしやブラシを共用してはいけません。
- ・他人の帽子や衣類は、完全に洗濯していないうちに使うてはいけません。
- ・もし、お子さんが、布製のポニーテール用リボン又は、ヘアバンドをしている場合、完全に洗うか、6週間密封した袋に入れてから使って下さい。

この情報はウエストチェスター保険局から配布された“Head Lice”のパンフレットからの抜粋です。詳細は、ウエストチェスター保険局（914）593・5100へお電話下さい。